

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
数学基礎教養 Cultural Studies of Mathematics		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(就職試験対策を兼ねる)	無し
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
無し				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
無し				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
小林大輔	講義棟1F	火曜～金曜 (授業、会議時間以外)		授業中に指示します
授業の概要				
採用試験（一般企業や公務員等）において、数学の試験結果の比重が高くなっている。本講座では採用試験突破に必要な数学を学習する。				
授業の目標				
記号を含んだ数式を計算できるようにする。 1次・2次方程式を解くことができるようにする。 平面・空間図形の問題を解くことができるようにする。 資料の整理ができるようにする。				
授業の方法				
講義と演習を繰り返す。				
学習の成果（学習成果）				
採用試験で出題される数学の問題を解くことができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス 数と式1 数・式の計算、平方根、数・式の利用			
第2回目	数と式2 因数分解、式の展開			
第3回目	方程式1 2次方程式、連立方程式			
第4回目	方程式2 1次方程式、2次方程式の利用			
第5回目	関数1 直線と放物線、1次・2次関数の利用			
第6回目	関数2 比例・反比例			

第7回目	平面図形 1 円とおうぎ形、三平方の定理、相似	
第8回目	平面図形 2 作図、三角形、線分の比	
第9回目	空間図形 1 空間図形の基礎	
第10回目	空間図形 2 空間図形と三平方の定理	
第11回目	確率と資料の整理 1 確率	
第12回目	確率と資料の整理 2 資料の整理と標本調査	
第13回目	総合問題 1	
第14回目	総合問題 2	
第15回目	まとめ	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		加点はしないが、受講態度が著しく悪い場合は減点し、場合によっては退室してもらう。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
試験	100%	配点25点の小テストを4回実施する。
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
教科書は使用せず、必要に応じてプリントを配布する。		
履修上の留意点・ルール		
私語は慎むこと。		